

鞘付きナイフ

- 1 世間に噂うわさがたちました
エニシダは美しく咲き
王さまの娘が 兄の子どもを妊みこもりました
だから エニシダのもとにはゆかぬこと
- 2 兄は父の鹿狩り場に 妹を連れてゆきました
エニシダは美しく咲き
イチイの弓と矢を背中にしっかりくくりつけ
だから エニシダのもとにはゆかぬこと
- 3 「お兄さん わたしが大声あげたなら
エニシダは美しく咲き
矢を放って 落ちたところにわたしを寝かせて
だから エニシダのもとにはゆかぬこと
- 4 「そのままわたしが死んだなら
エニシダは美しく咲き
頭の方に芝を植え わたしを埋めてください」
だから エニシダのもとにはゆかぬこと
- 5 妹が大声あげたそのとたん
エニシダは美しく咲き
すぐさま兄は銀色の矢を放ちました
二人はもう エニシダのもとにはゆきません
- 6 広くて深い穴を掘り
エニシダは美しく咲き
足元には赤子を入れて 兄は妹を埋めました
二人はもう 二人はエニシダのもとにはゆきません
- 7 兄が お城の広間に戻ったとき
エニシダは美しく咲き
吟遊詩人の歌や踊りで 宴もたけなわ
二人はもう 二人はエニシダのもとにはゆきません
- 8 「ああ ウイリー おまえの苦しい顔はなぜ」
エニシダは美しく咲き
「鞘付きナイフをなくしました 二度と手には入らない」
だから エニシダのもとにはゆかぬこと
- 9 「海を航ゆく父の船があるではないか
エニシダは美しく咲き
なくしたものに劣らない鞘付きナイフを運ぶ船」

だから エニシダのもとにはゆかぬこと

「海を航くお父さまの船はあります

エニシダは美しく咲き

「でも ぼくがなくなつた鞘付きナイフは 二度と手には入らない」

これでもう エニシダのもとにはゆかぬこと

(中島久代訳)